

空き家を活用した観光まちづくり勉強会を開催

古民家再生で人を呼び込みよう！



株式会社NOTE
藤原岳史 代表取締役社長

● 空き家や古民家の活用法や本町の活性化を学ぶ

9月19日（水）町生涯学習センターで、空き家を活用した観光まちづくり勉強会が開催されました。

同勉強会は、空き家の利活用での観光まちづくりを促進するために、甲佐町まちづくり協議会（大滝祐輔会長）が企画。

協議会の一員で古民家を活用した地域プロデュースに取り組んでいる株式会社NOTE（兵庫県）の藤原岳史代表取締役社長を講師に、甲佐町の将来を考えるまちづくり協議会の概要や現存する古民家の活かし方、また将来の本町の活性化などについて学びました。参加者は約50人。

● 古民家を観光資源として利活用し来町者を増やす

勉強会では、1棟貸しの宿泊施設として複数の空き家を再生し、地域活性化した事例などを紹介。

藤原さんは、「空き家や蔵などの古い建物は、資源に変えることが可能です。温泉などの観光資源がなくても、宿泊が目的ではなく『村人体験』をしてもらうことで観光につながります。まずは甲佐町で1日を過ごす人々を呼び、それが未来の住民へとつながります」と話しました。

地域の資源を活かし
活力あるまちづくり



甲佐町まちづくり協議会
米原賢一 さん

まちづくり勉強会は、「観光まちづくり」をテーマに、地域の魅力を再考し、可能性を感じてもらうことで、まちの活性化のきっかけになればとの思いで開催しました。

地域が主体となって独自の地域資源を活かすことで、地域外交流を生み出し、共に活力あるまちづくりが実現していけるよう引き続き取り組んでいきたいと思えます。

みなさんも一緒にまちづくりに参加しませんか。

空き家などを利活用した魅力あるまちづくり

町では、空き家や自然などの地域の資源の有効活用を通して、移住・定住の促進や交流人口の増加を図り地域の活性化につなげていくため、さまざまな事業に取り組んでいます。

今年6月には（一社）パレット（大滝祐輔代表理事）が中心

となり、「甲佐町まちづくり協議会」が発足。地域の古民家などを活用した農泊連携事業などに取り組み、地域資源を活用した地域活性化を実現するための活動を行っています。

また7月には、本町に存在する空き家や自然などの地域資源

を活用し、街並み整備や観光振興などに関する取り組みを連携して行うための協定を、町や（一社）パレットなどの6者で締結しました。

今後、本町の地域活性化に向けた活動の輪がより一層広がっていくことが期待されます。

●お問い合わせ先 町地域振興課 ☎096-234-1154